

## 令和8年度第1回 高砂市地域公共交通活性化協議会 議事録

開催日時	令和8年5月28日（木）10時00分～11時20分
場 所	高砂市役所南庁舎5階大会議室
協議事項	(1) 令和7年度収支決算と令和8年度収支予算（案）について (2) 令和7年度コミュニティバスの実績報告等について (3) 地域公共交通確保維持事業の認定申請について (4) じょうとんバスミニ牛谷ルートの実験運行について (5) じょうとんバスの時刻表改正（案）等について
出席者	別紙のとおり

### 開 会

#### 〔司会〕

定刻となりましたので、これより「令和8年度第1回高砂市地域公共交通活性化協議会」を開会いたします。

本日は、大変お忙しい中、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。それでは、開会にあたり都市創造部長よりご挨拶を申し上げます。

#### 【 都市創造部長挨拶 】

#### 〔司会〕

それでは、次第の3番目、新任委員の皆さまをご紹介します。

#### 【 新任委員紹介 】

#### 〔司会〕

続きまして、資料の確認をさせていただきます。

#### 【 配付資料確認 】

#### 〔司会〕

本日の委員の出席状況については、協議会委員16名中、13名の委員が出席されていますので、高砂市地域公共交通活性化協議会規約第8条第2項により、過半数の委員がご出席されますので、本会議が成立したことをご報告申し上げます。なお、出席者につきましては、配席図にてご確認ください。

#### 〔司会〕

次に、次第4の「会長、副会長の選任について」です。協議会の会長につきましては、協議会規約第6条第2項により、委員の互選によって選任するとあります。しかし、新たに着任された

委員の方もおり、互選で決めていただくことが難しいかと思いますが、ご意見等ありますでしょうか。

**〔委員①〕**

前年度まで副会長を務められた井上委員に会長を務めていただければと思いますが、いかがでしょうか。

**（一同、異議なし）**

**〔司会〕**

それでは、井上委員に会長をお願いしたいと思います。会長就任に際し、一言ご挨拶をお願いします。

**【 会長挨拶 】**

**〔司会〕**

ありがとうございました。次に、協議会規約第6条第3項の規定に基づき、本協議会の副会長及び会計監査を行っていただく監事について、会長より指名していただきたいと思います。

**〔会長〕**

副会長には、兵庫大学教授の田端委員、監事には、高砂市社会福祉協議会の中野委員と、（一社）兵庫県タクシー協会東播支部の浅田委員を指名します。

**協議事項**

**〔司会〕**

それでは、次第の5番目、協議事項です。以降の議事進行につきましては、会長に議長をお願いしたいとお願いいたします。

**〔会長〕**

それでは、協議事項に入ります。協議事項は全部で5つあります。まず、協議事項1の、「令和7年度収支決算と令和8年度収支予算（案）」について、皆様から、ご意見をいただきたいと思います。なお、令和7年度決算からは、残額を繰越金とせずに、高砂市会計へ、返還処理をしております。それでは、事務局より説明をお願いします。

**【 事務局説明 】 協議事項 1**

**〔会長〕**

事務局の説明について、ご意見・ご質問等はありませんか。

ご意見、ご質問が無いようですので、協議事項1の令和7年度収支決算と令和8年度収支予算について、ご承認頂いたこととさせていただきます。事務局におかれましては、所定の事務を進

めてください。

それでは、次の協議事項です。協議事項2 令和7年度コミュニティバスの実績報告について、皆様からご意見を頂きたいと思えます。なお、令和7年度のコミュニティバスの利用者は、全路線が前年度より増加しており、全体で8,265人の増になっております。それでは、事務局より説明をお願いします。

## 【事務局説明】協議事項2

### 〔会長〕

事務局の説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。

なければ次の協議事項3に移ります。地域公共交通確保維持事業の認定申請について、皆様からご意見を頂きたいと思えます。これは、宝殿駅北口から北条営業所を運行する神姫バス(株)の営業路線の赤字欠損補填に対し、国の補助制度を活用するために、協議会の承認を得て、認定申請をするものです。なお、国庫補助金の交付申請は神姫バスが行うため、国庫補助金は神姫バスに直接納入されます。それでは、事務局より説明をお願いします。

## 【事務局説明】協議事項3

### 〔会長〕

事務局の説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。

### 〔委員②〕

少し補足をさせていただきます。幹線系統は複数市町の主要なエリアを結ぶもので、それに対して補助を行うために今回協議を行います。通常は、年度の始まりは4月ですが、この補助については10月から翌年9月までの一年間の運行が対象になります。6月30日までに認定申請を行いますので、それまでに協議を行う必要があります。今回対象となる運行については、来年度の2月末までに本協議会で事業評価をするという流れになります。

### 〔副会長〕

最近の原油高や人件費の増などの問題もありますが、どれくらいの影響を見込まれているでしょうか。

### 〔委員③〕

過去3年の平均値を用いますので、今現在の情勢については加味されていません。今後については現在の状況が基準になってきます。

### 〔会長〕

他にご意見・ご質問等はございませんか。

それでは、協議事項4：じょうとんバスマニ牛谷ルートについて、皆様からご意見を頂きたいと思えます。これは、牛谷地区における移動手段の確保をするために、本年の9月1日から試験

運行を開始するものです。それでは、事務局より説明をお願いします。

#### 【 事務局説明 】協議事項 4

##### 〔委員④〕

こういった取り組みが広がることで移動需要の創出に繋がると思います。今回は試験運行というのですが、目標設定や、運行継続の目安についてはどのように考えられていますでしょうか。

##### 〔事務局〕

本年4月から本格運行を行っている阿弥陀ルートにおいても、試験運行を実施しており、一便あたり1.6人という目標設定を行っておりました。乗り合いということからも最低2人は乗っていただきたいところで、現実的な目標として1.6人となっています。この目標がクリアできれば本格運行に移っていきたいと考えます。

##### 〔事務局〕

補足です。翌年度への運行に向けて、秋頃には予算措置を実施する必要があります。9月からの運行開始ということもあり、運行継続の可否について判断する時間がほとんどありません。また、利用者層はほとんど地元の高齢者であると思われるので、買い物や通院で利用していただき、ロコミで少しずつ利用が伸びるものと考えます。以上のことから、運行継続の可否については長い目で見ることがあります。

##### 〔委員③〕

マルアイのある天川東停留所では、付近に横断歩道がなく、乱横断されるおそれがあります。地元住民には安全な乗車の周知ができればと思います。

##### 〔事務局〕

地元と協議するなかでも同様の意見がありました。少し距離はありますが、信号機があるところで渡ってもらうよう周知します。

##### 〔副会長〕

マルアイの敷地に入ることは難しいでしょうか。

##### 〔事務局〕

一度マルアイに入り、右折で退場するとなると、北に向かう車線は非常に交通量が多いことから、運行の安全を配慮し、現在のルートになっています。

##### 〔委員①〕

マルアイとしては右折侵入も望ましくないと思いますので、現在のルート案で安全に運行できればと考えます。

**〔会長〕**

現在のルートと時刻表を作成するにあたり地元と調整を行いました。運行に向けたスケジュールについて事務局から説明をお願いします。

**〔事務局〕**

今後は運行予定者との契約を行い、試験運行前に地元を対象とした試乗会を実施する予定としています。

**〔会長〕**

今後の運行状況については協議会で改めて報告できればと思います。阿弥陀ルートについては3年間の試験運行を経て本格運行に、高砂町・向島観光ルートについては目標を達成できず試験運行で休止しています。高砂市地域公共交通計画の基本方針2「みんなで公共交通をつかって支える」という方針のもと、牛谷ルートを運行できればと思います。

他にご意見、ご質問が無いようですので、協議事項4のじょうとんバスミニ牛谷ルートの試験運行について、ご承認頂いたこととさせていただきます。事務局におかれましては、所定の事務を進めてください。

それでは、次の協議事項です。協議事項5 じょうとんバスの時刻表改正(案)等について、皆様からご意見を頂きたいと思います。これは、じょうとんバスの路線再編につきましては、利用者のニーズに合わせて、概ね5年を目途に実施しております。今回は、利用者が全路線増になっているところを考慮し、路線再編は行わず、利用者からの要望に対応した時刻表の改正を考えております。それでは、事務局より説明をお願いします。

**【 事務局説明 】 協議事項5**

**〔委員③〕**

じょうとんバスの31系統についても牛谷ルートと似たようなルートを通ります。牛谷ルートの各停留所間の時間設定は31系統と比べると少しゆとりを持った設定になっています。停留所に早く到着した場合はそこで待つ必要があり、交通量が多い天川東バス停付近で停車すると、後続車の渋滞の原因にもなります。このことから、停留所間の時間を短くし、交通量の少ないはぎ公園などで待機するなどの検討を行ってもよいかと思います。弊社にもダイヤ編成の担当がいますので、相談いただければご協力いたします。

**〔会長〕**

天川東では渋滞することも多いので、試乗会も行いながら、時刻表に反映できればと思います。

他にご意見、ご質問が無いようですので、協議事項5のじょうとんバスの時刻表改正について、ご承認頂いたこととさせていただきます。事務局におかれましては、所定の事務を進めてください。

## その他

### 〔会長〕

それでは、次第の4番目、「その他」です。その他、皆様からご意見・ご質問等はありませんか。

### 〔委員③〕

私事ではありますが、6月1日付の人事異動により、本協議会への出席は今回が最後になります。平成13年度のじょうとんバス運行開始から携わらせていただき、また、公共交通会議及び活性化協議会では歴代の委員の皆さまにご支援を賜り、感謝を申し上げます。最後になりますが、バス、鉄道、タクシーに加え、今回の牛谷ルートも併せて、地域の皆さまの豊かな生活の基盤になれることを期待し、また、委員の皆さまのご活躍をお祈りし、私からの挨拶とさせていただきます。

### 〔委員⑤〕

以前は高砂から加古川に向かう路線があったように思います。今回の協議事項でも3市で補助を行うような路線があるとのことですので、加古川や姫路へ向かうような路線についても協議があればいいと思います。

### 〔副会長〕

地域交通法においても広域連携に関する内容が書かれているので、今後そういった議論は出てくるかもしれません。以前は高砂駅と加古川駅を結ぶ路線バスはありました。民間バスの場合はある程度長距離の運行が前提とされており、その路線に対する補助があります。しかしながら、その民間事業者が撤退した後、コミュニティバスで運行するにしても、その路線を維持するという法体系にはなっていませんでした。今できることとしては、じょうとんバスも加古川市のかこバスも神姫バスが運行しているので、停留所を共通化するなど、検討の余地はあると思います。

### 〔委員⑤〕

実際に実現できるかどうかは別として、お願いできればと思います。

### 〔事務局〕

昨年度策定した高砂市地域公共交通計画は、市内の公共交通を持続可能なものにする目的があります。市北部はJR、市南部は山陽電鉄利用することで東西の移動は可能であり、これを維持していきたいと考えます。しかしながら、広域化の課題というのはありますので、計画書内にも近隣市との連携について記述しています。法律に基づいて実施できればと考えます。

### 〔会長〕

計画策定時から広域化に関するご意見はいただいております。先日、加古川市とも連絡調整会議を実施し、連携の必要性について協議を行いました。田端副会長におかれましては、加古川市地域公共交通会議の会長を務められていますので、そういった部分からも今後の検討に繋がればと思います。

それでは、本日予定しておりました議事が終わりましたので、司会を事務局へお返しします。

## 閉会

### 〔司会〕

会長、議事進行をありがとうございました。委員の皆様は、熱心なご審議を賜りありがとうございました。令和8年度も、地域公共交通計画に則り、本市の地域公共交通が持続可能なものになるよう、事業を進めてまいりますので、委員の皆様には引き続きご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。次回の活性化協議会でございますが、来年2月頃を予定しています。

それでは以上をもちまして、令和8年度第1回地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。皆様、本日はありがとうございました。

以上

## 令和8年度第1回高砂市地域公共交通活性化協議会 出席者

	委員名	団体名	役職等	出欠
1	井上 陽介	高砂市	都市創造部長	出席
2	田端 和彦	兵庫大学	生涯福祉学部 教授	出席
3	長尾 圭一郎	東播磨県民局 加古川土木事務所	所長補佐 (企画調整担当)	出席
4	栗原 岳志	神戸運輸管理部 兵庫陸運部	主席運輸企画専門官	代理 出席
5	山田 和弘	高砂警察署	交通課長	出席
6	石堂 求	高砂市連合自治会	代表	出席
7	中野 直子	高砂市社会福祉協議会	参事兼事務局次長	欠席
8	後藤 純次	高砂商工会議所	副会頭	出席
9	浅田 暢	(一社) 兵庫県タクシー協会 東播支部	幹事	出席
10	秋元 勇人	西日本旅客鉄道(株) 兵庫支社	副支社長	代理 出席
11	水谷 大輔	山陽電気鉄道(株)	執行役員 鉄道事業本部 企画部担当兼企画部長	欠席
12	小玉 嗣人	兵庫県 交通政策課	副課長兼地域交通班長	出席
13	竹内 宏	神姫バス(株)	バス事業部次長	出席
14	阿南 文彦	神姫バス労働組合	教宣部長	欠席
15	名嶋 美幸	市民代表		出席
16	富川 真知子	市民代表		出席